

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	オリーブキッズせんかわ		
○保護者評価実施期間	2026年 9月 2日 ～ 2026年 9月 23日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	39 (回答者数)	18
○従業者評価実施期間	2026年 9月 2日 ～ 2026年 9月 23日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	10
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 9月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもたちが楽しく通える活動が充実しており、高い満足度につながっていること。	こどもたちの意見も聞きながら活動を取り入れ、1日利用時には積極的に外出レクの機会を設けている。また、こどもにも「楽しく通えているか」等のアンケートを行っている。	引き続きこどもたちの声を活動に反映し、遠足や外出レクなど楽しめる機会を充実させていく。
2	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達が図られ、こどもの状況について共通理解ができていること。	日々の連絡帳でこどもの様子を伝えたり、必要に応じて個別にも連絡をとっている。また、個人面談やメッセージツールでのやりとりを通して、保護者の悩みに寄り添った助言や支援を行っている。	職員間での情報共有をさらに徹底し、多角的な視点で保護者へお伝えできるようにする。
3	こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した個別支援計画が作成され、計画に沿った支援が行われていること。	定期的に業務内容の振り返りや改善点について話し合う機会を設けている。また、サービス提供記録や支援記録を通して職員間で情報を共有し、日々の支援の改善に努めている。	支援の振り返りを継続し、支援方法や環境設定について改善点を見出しながら、より質の高い支援につなげていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	各種マニュアルの整備状況や、防災訓練等の実施状況が保護者に十分に伝わっていない。	各種マニュアルの整備や訓練は行っているものの、その内容や実施状況を保護者へ十分に発信できておらず、取り組みが見えにくくなっている。	マニュアルの概要や訓練・研修の実施状況について、連絡ツールやお便り等を活用して保護者へお知らせしていく。
2	家族支援プログラムや、保護者同士・きょうだい同士の交流の機会が十分に設けられていない。	共働きのご家庭や就労している保護者が多く、事業所内での保護者会や研修会の実施が難しい。	区や都で実施されている研修やイベントの情報共有を継続するとともに、保護者のニーズを確認しながら、参加しやすい形での交流の機会を検討していく。
3	こどもの成長に伴い活動スペースに手狭さがあり、静かに過ごしたいこどもの居場所が十分に確保できていない。	利用するこどもたちの成長に伴い、活動内容によってはスペースが不足している。また、支援室内は安全確保のため、死角のない見通しの良い環境となっているので静かに過ごせる場所が事務スペースになってしまうことがある。	机を畳んで端に寄せる等の工夫を継続するとともに、パーテーション等を活用して静かに過ごせる場所を確保できるよう、空間の使い方を見直していく。